



武田薬品工業株式会社 湘南研究所 2016年度 環境モニターアンケートの結果概要

2016年11月13日



1 騒音について

過去1年（2015年7月以降）に、弊社研究所および関連施設からの騒音で気になったことがありますか。

ある：0名 ない：14名

今回、騒音が気になったとの回答はありませんでしたが、数年前より一部の近隣の方から騒音の苦情を受けており、行政と相談しながら対応を進めています。弊社は騒音苦情の原因を探るため、2014年度、環境試験会社に騒音測定を委託し、以下の解析結果を得ました。

- ① 近隣の該当地区における騒音レベルは、環境基準を下回っていました。
- ② 屋上に設置している機器の騒音に起因している可能性は否めませんが、明確な因果関係は確認されませんでした。

この解析結果を受けて、2015～2016年度に屋上防音壁の改良工事を順次実施しました。今後も騒音の状況を注視していきます。ご理解のほどよろしく願いいたします。

2 臭気について



過去1年（2015年7月以降）に、弊社研究所および関連施設からの臭いで気になったことがありますか。

ある：0名 ない：14名

今後も、薬品等が漏洩して臭気が発生することがないように化学物質の取扱いに万全の注意を払います。



3-1 研究所周辺の環境について

過去1年（2015年7月以降）、研究所周辺の環境（含樹木・ごみ等）についてどの様に感じておられますか。

良くなった：5名

変わらない：8名

悪くなった：1名

ご意見	回答
敷地北側と西側の樹木について、道路上に覆い被さっていた枝を切って欲しいと要望しましたら、直ぐに対処して下さり、街灯により足元まで見えるようになりました。さらに近年、敷地内の深い所まで伐採して下さり、その後は道路の左右どちら側を歩いても見通しは良くなって安心安全と感謝しています。	ご意見ありがとうございます。今後も樹木の手入れや施設周辺の整備に努めて参ります。
樹木の剪定をしていただき周辺が明るくなった。	同上
植木がきれいに手入れされ、フェンスの廻りに電灯がつけられて、夜も歩き易くなり安心です。	同上

3-1 研究所周辺の環境について



ご意見	回答
線路沿いは特に良くなったと感じます。	ご意見ありがとうございます。今後とも研究所周辺の美化をはじめ、安全で暮らしやすい地域づくりに貢献できるよう努めます。
元々良好であるため、改善される必要性は感じていない。	良好な環境を維持するように努めます。
表道路（東海道線側）の植え込みの整備、育成が年々美しくなくなっており、ゴミが多く見られます。	社員によるボランティア清掃を継続するとともに、状況に応じて施設周辺の清掃などの追加手段を進めます。

3-1 研究所周辺の環境について



ご意見	回答
<p>桜の頃などの行事が地域住民にも開放されていることについては、参加した方々喜んでおり、武田の研究所が地域の人々に受け入れられています。</p>	<p>今後も 4月の「桜を見る会」、10月の「秋祭り」による敷地内開放、藤沢・鎌倉両市を窓口としたグラウンドの貸し出しを行っていきます。</p>
<p>早朝の会社清掃、交通整理のキビキビした態度が良い。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。警備員の交通誘導や巡回は今後も続けて参ります。</p>



3-2 研究所周辺の環境について

研究所や周辺に関して、過去1年間、ご近所で話題になったことがありますか。

ある：1名 ない：13名

ご意見	回答
「秋祭り」のゲストが話題になりました。	今後も、出し物や模擬店を工夫して地域の皆様に楽しんでいただけるよう「秋祭り」を開催していきます。

3-3 研究所周辺の環境について



その他のご意見

ご意見	回答
庭園樹木の剪定と周辺清掃活動の継続をお願いします。	ご意見ありがとうございます。今後とも研究所内と周辺の美化に努めます。
毎月、武田薬品の方がほうきとゴミ袋を持って研究所周辺と地域のお掃除をして頂き、申し訳なく思っております。いつも本当にありがとうございます。	年4回程度ですが、今後も社員によるボランティア清掃を継続して参ります。
近隣住民との交流や緑化に対する活動がたいへん良かったと思う。	ご意見ありがとうございます。

3-3 研究所周辺の環境について



その他のご意見

ご意見	回答
<p>危険な薬品等も扱っているので、くれぐれも取り扱い・保管・処理には注意していただきたいと思います。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 薬品等はその性質、危険性、毒性を十分に把握して保管、取り扱いを行うよう敷地内の実験従事者に教育を行っています。 化学物質が含まれる可能性がある排出物は徹底して分別・回収して廃棄物処理を行い、環境への拡散を防止しています。 さらには、薬品等の取り扱い、保管、廃棄に関する手順書を整備してこれらを遵守し、逸脱が起きないように徹底しております。 リスクマネジメントを含む安全対策を継続的に重ね、住民の皆様にご安心いただける研究所を目指していく所存です。</p>

3-3 研究所周辺の環境について



その他のご意見

ご意見	回答
冬になると何かを燃やすというまだ良く分かっていない方々の声を耳にした時は、何かを燃やしている煙などではないと話しています。近年この地域も住民が増えていますので、こうした声が出るのでしょうか、徐々に理解してもらえらると思います。	弊社に代わってご説明していただき誠にありがとうございます。 今後も地域の皆様にご理解をいただけるよう、弊社HP・掲示板・回覧板によるご案内、ご説明を継続しなければと考えています。

補足説明

焼却炉は稼働しないことを行政に届け出ましたので、焼却炉は一度も稼働しておらず、焼却炉から煙は出ていません。煙突から出ている白い煙は、ボイラーと常用発電機で都市ガスを燃焼する際に発生する水蒸気です。ただし、非常用発電機の月1回（第4火曜日14時から15分程度、その日が休日の場合は翌日に実施）の試運転時には重油を燃焼させますので黒い煙が発生します。 <http://www.takeda.co.jp/shonan/news/public/>

3-3 研究所周辺の環境について



その他のご意見

ご意見	回答
武田さんとは直接関係ないが、朝の他社通勤の方が信号から地下道へ入る際の交通マナーに問題あり。	他社の担当者と意見交換する機会がありましたら、注意を促すようお伝えしたいと思います。